



講師
ジャーナリスト
天笠 啓祐 さん

電磁波と上手に付き合うために

電磁波学習会 講演要旨

グリーンコープは、原発フリーをめざす「グリーンコープでんき」の共同購入を展開しています。「グリーンコープでんき」への切り替えに伴い、これまでの電気メーターからスマートメーターへの切り替えが発生します。その中で、スマートメーターが発する電磁波に対して不安の声が上がっていました。

交流電気の場合、電気が発生すると必ず磁気が発生し、磁気を変化させると電気が発生します。電磁気は相互に関わり合いながら波を描いて空間を進んでいくのが電磁波です。

測定結果と併せ、電磁波とはどのようなものなのか、上手に付き合うためにどうすればよいのかについて、お伝えします。

2017年秋 電磁波測定結果 図2

※複数測定した場合の測定結果の最低値と最高値を記載しています。
※最低値と最高値が同じものは、測定が1台(1ヶ所)だったことを示します。

No	電気機器	測定距離	測定結果(高周波) μW/cm ²		測定結果(低周波) μT	
			最低	最高	最低	最高
1	関西電力	真上	18.04	18.04	11.26	11.26
		1m	0.297	0.297	0.02	0.02
	中国電力	真上	2.077	12.2	2.92	9.7
		1m	0.137	0.212	0.19	0.45
	九州電力	真上	3.04	13.28	0.55	3.15
		1m	0.329	2.074	0.22	0.7
2	電子レンジ	30cm	18.3	39.23	0.56	3.1
3	無線LANルーター	30cm	4.481	8.931	-	-
4	電話機	30cm	4.481	18.11	-	-
5	スマートフォン	10cm	44.86	51.39	-	-
6	IHクッキングヒーター	30cm	0.065	0.36	3.06	4.48
7	ドライヤー	10cm	-	-	3.11	15.68
8	遠赤外線ヒーター	30cm	0.273	0.273	3.06	3.06
9	電気コタツ	20cm	-	-	10.37	10.37
10	電気コタツ	5cm	-	-	64.75	64.74
11	電気カーペット	0cm	-	-	(防磁タイプ) 0.53	20.19
12	パワーコンディショナー	30cm	-	-	0.104	0.104
13	電子ピアノ	30cm	0.23	0.23	0.011	0.011
14	エアコン	30cm	-	-	0.45	0.45
15	キュービクル(*)	50cm	0.14	0.393	0.97	3.74

※測定距離は日常生活の中で、電気機器に接するであろうと考えられる距離としました。スマートメーターの電磁波が問題となっていたため、スマートメーターのみ日常生活では考えられないメーター真上での測定も行っています。
※各家庭周辺の電磁波環境(家の密集度、Wi-Fiやスマートメーターの普及度など)によって、測定値は変化します。
※測定した電気機器のメーカー、機種により、測定値は変化します。
※測定した電気機器の使用状況により、測定値は変化します。
*キュービクルとは、電圧を6000Vから100Vに下げるための電気設備です。高圧(6000V)で電気の供給を受けている事業所に設置してあります。

電磁波の種類
電磁波は「電波」「光の仲間」「X線・ガンマ線」の大きく3つに分類されます。可視光線を中心として、周波数が少ないものを低周波、多いものを高周波と言います。X線・ガンマ線や紫外線の一部などエネルギーの大きい高周波は「電離放射線」と呼ばれ、身体を通過し

電磁波の危険性
人がなぜ電磁波の影響を受けるかというと、人間の身体も電気で動いているからです。神経の情報伝達は電気で行われます。電磁波は体内での電気の情報伝達や信号への介入を起すと言われています。細胞分裂も電気によって行われるため、子どもへの影響がより大きいと考えられます。

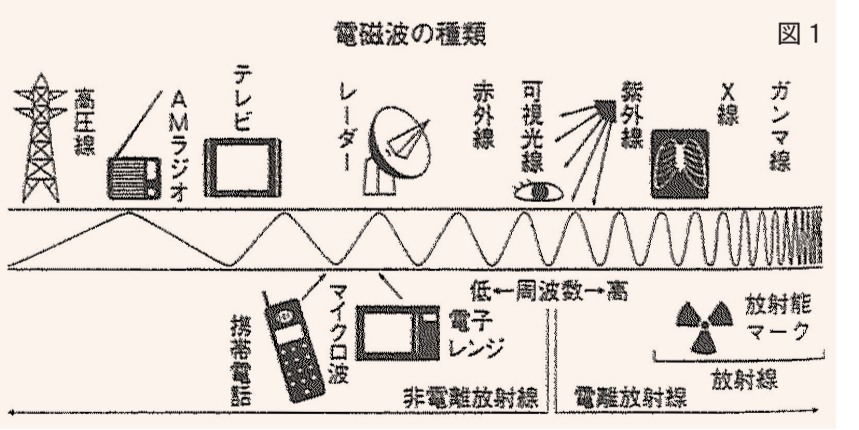
電磁波への対策
電磁波は、距離が近く、

電磁波の種類
電磁波は「電波」「光の仲間」「X線・ガンマ線」の大きく3つに分類されます。可視光線を中心として、周波数が少ないものを低周波、多いものを高周波と言います。X線・ガンマ線や紫外線の一部などエネルギーの大きい高周波は「電離放射線」と呼ばれ、身体を通過し

電磁波の危険性
人がなぜ電磁波の影響を受けるかというと、人間の身体も電気で動いているからです。神経の情報伝達は電気で行われます。電磁波は体内での電気の情報伝達や信号への介入を起すと言われています。細胞分裂も電気によって行われるため、子どもへの影響がより大きいと考えられます。

電磁波への対策
電磁波は、距離が近く、

電磁波の種類
電磁波は距離の2乗に反比例すると考えられます。発生源から距離を取り、使用時間を短くすることで、影響を小さくすることができます。



子どもたちの未来のために No.120

『原発ゼロ社会への道』 ～私たちが今できること～

原発事故などなかったかのように原発を再稼働させ、原発推進に突き進む政府と大手電力会社。しかし、グリーンコープはあの事故を忘れずに原発ゼロ社会をめざします。私たちができることは何でしょうか？

日常生活を見直して電気の使用を減らすこと、例えば、こまめに電気のスイッチを切る、買い替え時には省エネの家電を選ぶなどです。私たち一人ひとりが考え、できることから始めましょう。

電気は私たちの暮らしには、なくてはならないものです。だからこそ原発フリーをめざす「グリーンコープでんき」を選び、原発のない、人と自然が共生する持続可能な社会にしていきたいと思います。

グリーンコープ共同体組織委員会

一般社団法人グリーン・市民電力から

ひろがれ! 私たちの発電所

グリーンコープ・グリーン電力出資金
11,643人 1,093,895,000円
(2018年7月10日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2018年5月の売電量	
神在太陽光発電所売電量 134,820kWh 定格出力1.057kW(280世帯相当)	若宮物流センター太陽光発電所売電量 5,633kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
平池水上太陽光発電所売電量 165,862kWh 定格出力1.260kW(380世帯相当)	広島物流センター太陽光発電所売電量 5,958kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
深年太陽光発電所売電量 177,661kWh 定格出力1.550kW(430世帯相当)	グリーンコープやまぐち生協西部地域本部太陽光発電所売電量 7,211kWh 定格出力54kW(15世帯相当)